

あかつか

新潟市立赤塚小学校 学校だより
令和7年度 第4号
発行日 2025年7月23日
TEL 025-239-2019 FAX 025-239-3803

子どもたちは 毎日頑張りました！

74日間の前期・前半が今日で終わりました。毎朝、暑い中、重たいランドセルを担いで学校に通ってくる子どもたちの姿を見て、「偉い。頑張っている」と感心します。同時に、保護者の皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいになります。朝の食事や身支度の世話、水筒の準備など、忙しい中、毎日ありがとうございます。子どもたちが元気に学校生活を送ることができたのは、保護者の皆さんのご協力のおかげです。また毎朝、子どもたちの登校を見守り支えてくださった地域の皆さんに大変感謝しています。明日から39日間の夏休みになります(7/24~8/31)。気持ちに少しでもゆとりをもっていただき、ゆったりと子どもたちの夏休みを見守り支えていただきたいと思います。

さて、暑い中、個人懇談会にご来校いただきありがとうございました。保護者の皆さんと、子どもの頑張りや成長、努力が必要な課題などについて懇談し共有できたことには大変感謝しています。

< 職員から >

「知らなかった子どもの様子を聴けて、支援の参考になりました。」
「宿題などやることを終わらせてから、好きな遊びをしているのだそうです。家でも頑張っていることが分かって嬉しかったです。」

< 保護者から >

「担任の先生から学校生活の様子を聴いて、家と変わらない姿を確認できて安心しました。」
「友達と一緒に活動できている様子を聴けて安心しました。家で学校のことをあまり話さないの、家に帰ったら褒めたいと思います。」

懇談会の後に聞こえてきた声です。家庭と学校で子どもの姿をしっかりと受け止め、認め支えていきたいものです。夏休み中、子どものことで伝えたいことや、相談したいことがありましたら、学校にご連絡ください。



子どもの頑張りを認め、褒めて、笑顔いっぱいにしてあげてください！

子どもは、毎日、学校で、家庭で一生懸命に活動しています。「できるようにになりたい。分かるようにになりたい。家族や友達の役に立ちたい」と取り組んでいます。頑張っている姿を認められ、褒められると心が満たされ、どんどん自信を高めていきます。

子どもは、自分の得意なこと、苦手なことを知っています。すぐには言えなくても、時間があれば必ず自分で明らかにできます。得意なことは楽しく、自分から進んで取り組む姿が見られます。しかし、苦手なことは苦しく、面倒なので後回しにする様子が多く見られます。得意なことをどんどん追求し伸ばしてほしいという気持ちと同じくらい、小学生時代は、苦手なことや面倒なことにも挑み続ける、そして、克服する感覚と喜びを経験してほしいと思っています。

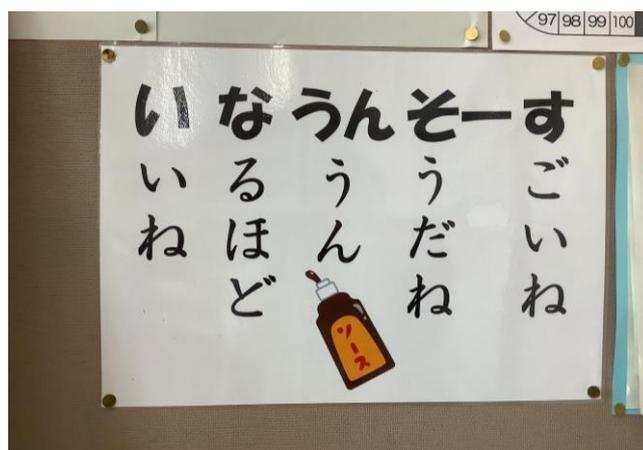
39日間の夏休み、夢中になって楽しく活動する子どもの姿、苦しいけれど挑戦してできるようになる姿を期待しています。そして、頑張っている姿を認められ褒められて、笑顔いっぱいの子どもの姿を願っています。

(清水 良紀)

子どもが気づき、考え判断して、決めたことに挑戦できますように！



子どもが目指したくなる学級目標



心が温かくなる言葉



友達を応援したくなる活動



「何だろう！」ENGLISH BOARD

安全に活動するために「何度でも確認」してください！

○ 海や川、プールでの水遊び

- ・水の深さ・波の高さ・流れの速さを確かめながら、泳ぐ力と体の調子を考えて遊びましょう。
- ・浮き輪やライフジャケットがある場合は、正しく使いましょう。
- ・多くの大人の目で見守りましょう。「目と気持ちを子どもから離さない！」

○ 自転車の乗り方

- ・止まりたい時に、止まりたい所で、止まれるスピードで自転車を運転しましょう。
- ・周りの人に迷惑にならない自転車の乗り方をしましょう。
- ・歩行者や車の運転手のことも考えて自転車に乗りましょう。

○ ショッピングセンターやイベント会場等の過ごし方

- ・人がたくさん集まる場所では、家の人と一緒に行動しましょう。「一人にならない！」
- ・子どもの姿が車で隠れてしまう駐車場も、家の人と一緒に行動しましょう。「一人はダメ！」
- ・旅行先など、普段行かないところは、特に気を付けましょう。

家族みんなが、笑顔で輝く夏休みになりますように！